

Supplement 出版方針

Supplement は関連したテーマやトピックを集めた論文集であり、雑誌として定期的に出版されているものとは別に出版されるもので、その出版費用は通常、定期の雑誌編集とは別とする。Supplement は関連する一連の論文集とすることで、教育的になり、また、研究に関する情報交換の場としても有用となりうるものとする。

以下に Supplement 出版に関しての指針を記す。

1) 編集やピアレビュー

- Supplement として出版するものは、科学的な手法に基づいて導き出された論理的な内容で、かつ、他誌で公表されていない内容を扱った学術論文であることを原則とする。過去に出版された内容が含まれる場合は、そのことを記載する。
- 依頼者は Guest Editor を定め、Guest Editor は投稿前、改訂版、最終版において、必ず、各論文の内容を確認する。
- JE 編集室は通常の投稿論文に準ずる方式で査読を実施する。その結果内容に修正を求められる場合があること、また修正が著しく困難な問題を含む投稿は掲載不可とされる場合があることについてあらかじめ Guest Editor に確認する。掲載可否については編集委員長が最終判断する。
- 依頼者は投稿方法について編集室からの指示に従う。
- 査読は通常の論文と同じくオンラインシステムで行う。
- 研究助成を含め、可能性のある利益相反 (conflict of interest) について supplement の中で記載する。

2) 出版手続き

- Supplement の発行部数は通常の JE 冊子版と同等以上でなければならない。なお、依頼者（またはスポンサー）は、通常の JE 冊子送付部数に必要数を追加印刷注文することができる。

- JE 編集室が supplement 出版依頼、論文投稿、出版経費などの対応窓口となる。
- 依頼者は、supplement 出版正式依頼時に、編集室とおおまかな出版スケジュールを調整する。
- supplement の出版には、すべての論文 (Preface を含む) が JE 編集室に提出された日から少なくとも 3 ヶ月を必要とする。

3) 経費等

- 依頼者（またはスポンサー）が経費全額を負担する。（冊子・オンラインジャーナル出版費用、オンライン投稿・査読システム利用費用、英文校閲費用、作業手数料、郵送費など）
- 依頼者は、supplement 出版仮依頼後、仮の見積を受けることが可能である。
- 商業用の宣伝広告は掲載しない。

4) その他

- 日本国内からの依頼については、通常の投稿論文と同じく、各論文の筆頭著者と連絡著者は日本疫学会会員であり、年会費の納入をしている必要がある。日本国外からの依頼については、その限りではない。
- 論文は JE の Instructions to Authors に準じた様式を使うこと。（ファイル形式、スタイル、submission form、著作権譲渡など）
http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jea/_contpdf

(2011 年 3 月)